



ローレン・コフリン
Lauren Coughlin

8月15日～18日に開催された海外女子ツアー「ISPS Handa スコットランド女子オープン」にて、PING契約ローレン・コフリン選手が優勝。コフリン選手は、7月末に開催された「CPK Woman's Open」にてLPGA初優勝を挙げたばかりで、1ヵ月も経たない内でのLPGAツアー2勝目を飾りました。

コフリン選手は慣性モーメント上下左右1万超えのG430 MAX 10Kドライバー（9度）を使用し、最終日のドライビングディスタンスでは301ヤードを記録。また、G430 MAX 10Kに加え、どんなシチュエーションからでも最適なスピン量を実現したi230アイアン、再現性を追求したs159ウェッジを使用。4日間で19個のバーディーを獲得しました。

コフリン選手は今週スコットランドにて開催されるメジャー大会「AIG Woman's Open」にも出場予定、また9月に開催される「ソルハイムカップ」にアメリカ代表として出場することも確定しています。4週連続トップ10入りをし、好調をキープしているコフリン選手の今後の活躍にも注目です。

ローレン・コフリン選手 クラブセッティング

ドライバー	G430 MAX 10K (9度)
FW	G430 MAX (#3)
ハイブリッド	G425 (19度、22度、26度)
アイアン	i230 (#6-#9、PW)、BLUEPRINT S (PW)
ウェッジ	s159 (54度S、58度T)
パター	PLD OSLO 3

注目ギア マン振りでマントビ!G430 MAX 10Kドライバーで300ヤード超え!



コフリン選手が使用するG430 MAX 10Kドライバーはクラウン部分のカーボンフライ・ラップ・テクノロジーと、固定式高比重ウェイトによって実現した上下左右の「慣性モーメント1万(10K)超え」のブレないドライバー。

思いっきり振ると打点がズレやすくなり、飛距離ロスにも繋がりますが、G430 MAX 10Kドライバーなら、マン振りして打点がズレても、1万超えの高慣性モーメントによってブレずにマントビします。そのブレなさを武器に最終日には300ヤード超えのBIG DRIVEと80%を超えるフェアウェイキープ率を記録しました。

注目ギア PINGだからできるコンボセットで、パーオン率100%を記録※!

コフリン選手のクラブセッティングには、i230アイアンとBLUEPRINT SそれぞれのPWが投入されています。コフリン選手はi230アイアンのロフトを全体的に立てて、BLUEPRINT S(PW)のロフトを寝かせることで、ドライバーからウェッジまで最適な飛距離ギャッピングを作っています。PINGだからこそできるコンボセットとロフト調整で※大会3日目にはパーオン率100%を記録し、6バーディノーボギーの66で大会3日目のベストスコアを記録しました。

